



輝け 未来へ 中番校

No one will be left behind



NLP は明日まで。今月は「おの検定」。目指すは一発合格！

— Change (変革) ,Challenge (挑戦) ,Continue (継続) —

NLP (NAKABAN LEARNING PROJECT) も、いよいよ明日 (11 月 12 日) で終了します。9 月 7 日に始まりましたこの PROJECT。約 10 週間、子供達にとっては少し長い期間でしたが、**子供達が一生懸命取り組む姿は誠に尊いものです。**

その中で、高学年の中に自分の学年分を終えた児童がいました。問題集の厚さは全て重ねると 6 cm 越えです。改めてその厚さを、問題の量を思います。どんな思いで挑戦し続けてくれているのか、その思いはどのようなものか、慮るしかありません。自分の学年を越えて取り組んでいる児童もいます。その子供と話す機会があり、「どう？」って私が尋ねると、「できないところがあります。」「分からないところは、答えを見えています。」とのことでした。「できるところはありますか？」と尋ねると「はい。あります。」とのこと。学習とは、正にそのようなものだと思います。確かに、教科の学習は系統だって構成されています。しかし、**決して、今の学年が終わらないとできないものではないのです。教科のつながりが必要なものもあるとは思いますが、手も足もでないといったものではないと思います。**その学年では理解できなかったことが、次の学年ではよく分かるということはよくあります。その反対に、次の学年の学習内容の方がよく分かるといったこともあります。何より、その子供達が次から次へと渡される問題集に意欲的に取り組んでくれたことが大変嬉しいと思います。中には、早く見て欲しいと思って、直接、校長室を覗いてくれる子供がいます。付箋を貼られた児童が多かったように思います。特に、見る問題集が無い場合で、その子に、私に時間がある場合は、その場で一緒に確認することにな

りますが、「この付箋の場所、何だったっけ？」と尋ねると「そこは、〇〇です。」「そこは、〇〇ということでした。」という答えが即座に返ってきます。子供達には申し訳ないですが、全てを覚えてはおりませんので、言われて「あっ。そうでした。そうでした。」ということになります。そんな時しっかりと直しをしたことを話せる子供は本当に立派だと思います。

さて、**今月は「おの検定」です。**各学級での取組も進んでいることと思います。「おの検定」と言えば、**目指すは「一発合格！」**です。なぜ？どうして？「一発合格」なのか。保護者の皆様は、どう思われますか。「そうだ！」「そんなに大事か？」「そこまで・・・」等、様々な思いや考えがあるのも事実ではないでしょうか。勿論、それが全てということではありません。ただ、子供達は、この「おの検定」についてしっかりとした目標を持っています。始業式や終業式での、子供達の目標や振り返りに、その言葉が出てきます。結果を返却した時、子供達の表情にそのことがはっきりと見えています。ですから、「どうして、一発合格ですか？」と尋ねられたら、私は、**「それは、子供達の笑顔が見たいから。」**ということになります。**2 学期の「おの検定」は、11 月 25 日 (木) に実施します。**「おの検定」はその取り組み方次第で、「自分から、計画的に、主体的に、その課題と向き合う」ことができます。正に、「たかが漢字と計算、されど漢字と計算」なのです。子供達が目標を持ち、しっかりと自ら学ぶ、そんな姿を期待しています。NLP において、真面目に、誠実に、取り組んだ子供達、その勢いを、今回の「おの検定」に生かして欲しいと願っています。

今後も、**感染症対策**については、「**恐れず、正しく、適切に**」対応し、**感染症対策 (朝の検温、マスクの着用【不織布マスクを推奨】、手洗い、手指の消毒、3 密回避等)**を徹底します。保護者の皆様のご理解とご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。また、新型コロナウイルス感染症についてご心配なことがございましたら遠慮なくご相談ください。中番小学校は、子供達、保護者の皆様、地域の皆様と共に歩んでいきます。